

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成21年 8月18日(火)午後7時30分～午後9時00分		
会場	西根南部公民館	出席者数	28人 (男16・女12)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)			
<ul style="list-style-type: none">・ 市長講話 景気・雇用対策について、少子化対策について、高齢化対策について、財政健全化の取組みについて等の講話があった。また、三泉での花火大会継続の要望があったが、行政が主催者となるような花火大会は無理があるが、参集者の方々は、どのように考えるかの問いかけがあった。・ 質疑応答 衆議院の選挙が実施される。仮に民社党が政権をとった場合、市の予算確保や実施している事業等の整合性はとれるのか。 今の段階では市の財政がすぐにどうこうなるとは考えにくい、既に予定している国などからの歳入を見込んでいるものもあり、8月30日の選挙以降慎重に見守っていきたい。 西根南部公民館の借地料として市に年間25万円位支払っている(町会費から)公共的な施設であることから借地料の減免等なんとかできないものか。 他の地域では、自分たちで土地を購入して、そこに分館を建てているのがほとんどです。その地域では、土地代金を積み立てたり、借金を支払っているわけですので、それらと不公平にならないようにすべきと思います。ここだけ借地料を減免するという事は出来ないと思われるが検討したい。 財政健全化の話があったが、もっと地域住民に密着したところに税金を使ってはどうか。例えば市道の除雪、融雪等々生活道路を優先していただきたい。 生活に密着したきめ細かな施策はできると考えている。市道の除雪、排雪等については配慮していきたい。また、一人暮らしの家の入口には、できるだけ雪を寄せないような配慮もきめ細かにしていきたい。そのような情報は地域でないと分からないこともあるので市に連絡をもらうとともに、大雪時の排雪も含め、地元の協力をお願いしたい。 世界的に経済情勢が悪い、市会議員の数を減らせば(18人 15人程度)市の財政も楽になるのではないか。その分を各地区にゲートボール場を整備			

するなど高齢者対策に向けていただきたい。

財政の健全化に向けて努力している。市議会も現在の議員数まで人数を減らしてきた経過がある。市の職員もこれまで減らしてきているが皆さんからの要望は増える一方であり、その要望にこたえるには減らせばよいということではないのではないのか。また、特別職の報酬額については人事院勧告を見守りたい。

ゲートボール場については、最上川緑地にも整備を予定しているが、ある程度まとまった所に整備をしていくとかを検討していきたい。

国道112号線への植栽にはどの位の事業費を使っているのか。

5～600万円位である。植える時は市民の皆様から協力していただいている。

植栽後に草取りを1回行ないますが、手で取ることができないので草刈機を借上げ、これを町会費から支払っていますが、国からの助成はないのですか。草取りは必要なのですか。

国からの助成はありません。植栽は市のイメージアップのためにも行っており、行政としては良い事だと思っている。また、さくらんぼ観光を考えれば、きれいにしておくことは寒河江の魅力を良くすることであり、観光産業にもつながるものと思っています。

花咲フェア会場はなぜ無料なのか

当初は単年度事業ということで取組んだ事業です。料金をもらうことになれば、何箇所かに人員を配置しなければならず、その人件費と料金がほぼ同じであることから無料として行なってきました。今から料金を頂くことになればゲートや柵等を作る必要もありますので難しいところです。

村山のバラ園は有料なのだが

バラ園とかダリア園と花咲フェアは少し違うものと思っています。花咲フェアを行なうに約2500万円の経費がかかっていますが、バス旅行のエージェントからは大変喜ばれているイベントです。継続か中止かということにつきましては継続の声の方が今は多いようです。

花咲フェアでは、メインとなるものがないから料金を頂けないのではないのか。

良い案がありましたら是非教えていただきたい。

よそから来て現在寒河江市に住んでいる者ですが、東根市等と比べるとさくらんぼに関するPRが下手だと感じられます。

市場では、寒河江市のさくらんぼは品質で定評がありますが、新たなPRの戦術を立てなければならない。それには、県全体での取り組みなど、全体のパイを大きくすべきと考えている。さくらんぼの生産地は北上しており、東根市や天童市ともタイアップして取組んでいく必要があると考えている。

近所に身体障害者手帳や介護保険に該当しているわけではないが、脚の具合が悪い一人暮らしのお年寄りが出て、複数の医者にかかっているが交通手段がないのでいつもタクシーを使わざるを得なく、金銭的に大変でとても困っています。医療機関を回る市内循環のバス運行をしていただくなど、通院に利用できる足の便の改善を切に要望します。

・市長から報告

中学校給食を公約としておりますが、2年以内の実現していきたい。その給食の調理の仕方（調理法方）について現況を報告します。 自校調理方式 親子調理方式（小学校の調理施設を使用して調理し、中学校へ運ぶ方法。） 市の給食センター方式 民間委託（例えばJAに委託とか）等があり、現在、教育委員会で検討中です。今年中位に方式を決定していただくことになる予定です。

・市長からの花火大会に関する問いかけについては、さしたる要望や意見は出なかった。